

平成30年度北海道保育研究大会 開催要綱

テーマ

道民すべてが子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして
～子どもの最善の利益を求めて～

- 1 主催 北海道保育協議会、十勝地区実行委員会（十勝管内保育所協議会）
- 2 共催 社会福祉法人北海道社会福祉協議会
- 3 後援 北海道（予定）、帯広市、十勝町村会
- 4 期日 平成30年6月14日（木）～15日（金）
- 5 会場 とかちプラザ（帯広市西4条南13丁目1番地）
- 6 参加対象 保育所関係者、保育関係行政職員等 300名
- 7 日程

12:00 13:00 13:40 15:10 15:30 17:15 18:30 20:30

6/14
（木）

12:00	13:00	13:40	15:10	15:30	17:15	18:30	20:30
受付	開会式	基調講演	休憩 移動	分科会 課題別講義	移動	交流会	

9:30 12:00 13:00 14:30 14:45

6/15
（金）

9:30	12:00	13:00	14:30	14:45
分科会 研究発表	昼食 休憩	記念講演	閉会	

8 内 容

【第1日目】

- 12:00～ 受付
- 13:00～13:40 開会式（北海道、帯広市来賓予定）
- 13:40～15:10 基調講演
- 15:10～15:30 休憩、移動
- 15:30～17:15 分科会：課題別講義
- 17:25～18:00 分科会打ち合わせ
- 18:30～20:30 交流会

【第2日目】

- 9:30～12:00 分科会：研究発表
- 12:00～13:00 昼食
- 13:00～14:30 記念講演
- 14:30～14:45 閉会式

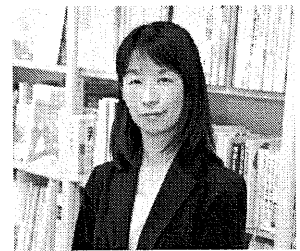
【基調講演 6/14 13:40~】

「今、保育施設に求められている役割と期待」

～改定保育所保育指針を見据えた保育を考える～

大方 美香氏（大阪総合保育大学 児童保育学部 教授）

大阪府出身。聖和大学教育学部卒業。
幼稚園勤務後、聖和大学大学院にて教育学修士を取得。
大阪城南女子短期大学教授を経て、現在に至る。
大阪総合保育大学 学部長、教授。
同大学大学院 児童保育研究科 教授。（教育学博士）
（学）城南学園 子ども総合保育センター所長。
厚生労働省社会保障審議会児童部会保育専門委員。



主な著書／「保育課程に基づく指導計画～その実践・評価～」(共著ミネルヴァ書房)
「乳幼児教育学」(久美株式会社)、「新 現代保育原理」(共著 建帛社)、
「新 保育所保育指針 実践ガイド」(共著 中央法規出版) 他

【記念講演 6/15 13:00~】

「保育者のためのアンガーマネジメント」

**野村 恵里氏（一般社団法人日本アンガーマネジメント協会
アンガーマネジメントファシリテーター）**

colorful communications「心と気持ちコミュニケーション教室」代表。
一般社団法人日本アンガーマネジメント協会
公認アンガーマネジメントファシリテーター。
旭川荘厚生専門学院児童福祉学科専任講師。
現場経験 20年の元公立保育園保育士。
現在、コミュニケーション講師として感情理解力、感情表現力、
感情受容力育成の大切さについて保育・教育関係で登壇。
カラコミュフィーリングランプ(感情理解力育成ツール)考案。

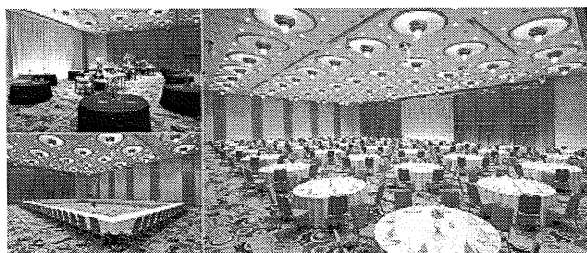


主な著書／「保育者のためのアンガーマネジメント入門」(中央法規出版)
「ポット8月号」内保育情報局特集ページ担当(チャイルド本社) 他

【交流会 6/14 18:30~】 ホテル日航ノースランド帯広

住所／帯広市西2条南13丁目1番地（JR帯広駅隣接 南口） TEL：0155-24-1234

アトラクション：「石黒会 Mu (ミュ-) じょん」による津軽三味線演奏♪



会場は JR 帯広駅に隣接し、ビジネス・観光・文化交流の拠点として好立地なホテル「ホテル日航ノースランド帯広」で行います。道東エリア NO.1 の広さを誇り、最新のプロジェクター・スクリーン完備した宴会場がございます。

また、「石黒会 Mu (ミュ-) じょん」による津軽三味線演奏の Live も行います♪

「石黒会 Mu (ミュ-) じょん」プロフィール

Mu (ミュ-) じょんは津軽三味線全国大会で3度の団体優勝をした石黒会の女性精鋭のメンバーにより結成され、立ち三味線での演奏スタイルが特徴。三味線の合奏の他、民謡、歌謡曲、手踊りなど幅広く取り入れ活動し人気を博す。

10 分科会開催内容

第1分科会	より良い保育の実現に向けた実践・研究 【講師】佐藤 貴虎氏（旭川大学短期大学部 幼児教育学科 教授） 全国共通研究テーマ①新たな時代の保育実践～すべての子どもにむけて～ 全国共通研究テーマ③保育者の資質向上を図る	
	・「みんなきょうだい大きな家族」 ～赤ちゃんからの異年齢保育と子どもの発達～	発寒ひかり保育園
	・「より良い環境を目指して」～一人一人に寄り添って～	鍛冶さくら認定こども園
	・「3才児の保育から見えたこと」	めむろてつなん保育所
	・「すべての職員の資質向上を目指して」～目標シート取り組み～	モエレはとポッポ保育園
第2分科会	配慮を必要とする子どもや家庭への支援 【講師】滝澤 真毅氏（帯広大谷短期大学 社会福祉科 教授） 全国共通研究テーマ②配慮を必要とする子どもや家庭への支援にむけて 全国共通研究テーマ⑥子どものより良い育ちにむけた関係機関とのネットワーク	
	・「一人一人を伸ばす支援の在り方について」	鷹栖町立北野保育園
	・「こどもの思いをくむ保育って？」 ～こどももおとなも揺れる気持ちをみんなで受けとめあおう～	帯広市松葉保育所
	・「(気になる子)の保育を通して」	釧路市立新富士保育園
	・「配慮を必要とする子どもや家庭への支援について」 ～保育所、関連機関の役割～	清水町立第二保育所
第3分科会	保育の社会化、地域における保育施設の役割 【講師】品川 ひろみ氏（札幌国際大学短期大学部 幼児教育保育学科 教授） 全国共通研究テーマ④地域の子育て家庭への支援の充実にむけて 全国共通研究テーマ⑦保育の社会化にむけて～保育の営みをいかに社会に発信するか～ 全国共通研究テーマ⑧公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割	
	・「地域で育ち合う子どもたち」～地域に親しまれる園を目指して～	札幌認定こども園
	・若手主導による保育の社会発信 - 保育カケル『U-35が考える「保育」の現在と未来』実施を通じて-	恵庭市こすもす保育園

※全国共通研究テーマとは、全国保育協議会が指定する保育研究大会における研究テーマです

※発表タイトル、発表順等は変わることがあります

1.1 参加経費

大会参加費	道保協会員	8,000円
	非会員	24,000円
交流会参加費		6,000円
昼食代（お茶付）		900円

1.2 参加申込みについて

(1) 参加申込方法

別添参加申込書に必要事項をご記入いただき、4月18日（水）までに

株式会社 JTB 北海道事業部

大会オペレーションセンター宛にメールにてお申込ください。

※メールアドレスをお持ちでない方につきましては FAX にてお申込み下さい。

申込書記載上の留意点

- ・分科会希望は、必ず第2希望までお書きください。第1希望しか記入がない場合、希望しない分科会になることがあります。（研究発表者等を除く）
- ・研究発表者、実行委員および係員等は、申込書の通信欄にその旨ご記入ください。
研究発表のお手伝いをされる方も、同様です。

(2) 参加経費等の納入について

6ページ以降の「宿泊・交流会・お弁当のご案内」をご参照いただき、手続きを行ってください。※なお、振込票の控えを持って領収証に代えさせていただきます。

領収証が必要な方は、参加申込書通信欄にその旨お書きください。

株式会社 JTB より領収証を発行いたします。

(3) 参加券等の各種券の発行について

参加者施設宛に株式会社 JTB 北海道事業部 大会オペレーションセンターより直接送付いたします。

※ご記入いただいた個人情報は、本大会の運営及び資料の作成に使用いたします。

上記以外の目的で本人の了承なく個人情報を第三者に開示することはありません。

1.3 問い合わせ先

【大会内容に関すること】

社会福祉法人北海道社会福祉協議会 施設経営支援部施設福祉課

北海道保育協議会事務局 担当：伊藤、鍋島

札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでる2.7 3階

TEL 011-241-3766 / FAX 011-280-3162

【参加申込等に関すること】

株式会社 JTB 北海道事業部 帯広オフィス 担当：野村

帯広市大通南10丁目8 帯広フコク生命ビル5F

TEL 0155-22-7451